

No.	質問内容	回答
1	設定対象となる評価シートの種類は何種類でしょうか。また各シートのレイアウト形式は同じでしょうか。可能であれば設定対象となる評価シートの全量データをいただきたいです	<p>現在、人事考課制度の見直しを並行して進めているため、新制度における確定的なシート数およびレイアウト形式は未定です。</p> <p>参考までに、現行制度における評価シートは、係組織目標シート、業績プロセス考課シート、能力考課シート、能力開発・人材育成シート、人事考課（業績プロセス、能力）シートの計5種類であり、業績プロセス考課シート、能力考課シート及び人事考課（業績プロセス、能力）シートについては、それぞれ基本構成は同様ですが職種や階級（課長補佐、係長、主任主査、主査、主任、再任用、任期付職員）により項目内容が異なります。</p> <p>新制度への移行に伴い、シート数やレイアウトは変更となる可能性があります。受注者にはその変更等も含めて柔軟に伴走支援いただくことを想定しています。したがって、評価シートは提供いたしますが、あくまで参考とお考えください。</p>
2	全面運用の開始は令和9年度以降と記載ありますが、カットオーバーの時期はありますか。また要件確認表に記載の内容すべて実現し社員展開を完了することが全面運用開始ということでしょうか。	<p>本システムにおける必須機能（MUST要件）の全面運用開始（カットオーバー）は、令和9年4月1日を想定しています。</p> <p>お見込みの通り、機能・サービス要件確認表における「MUST」とされている全機能の構築・設定が完了し、対象職員への展開を終えている状態を最初の「全面運用の開始」と位置づけています。</p> <p>一方で、「WANT」とされている機能につきましては、令和9年4月のカットオーバー時点で必須とはせず、実際の運用状況を見ながら次年度以降に段階的に追加・構築していく想定のため、現時点で具体的なカットオーバー時期は未定です。どのようなスケジュールでWANT機能を追加していくのが効果的か、提案書にてあわせてご提案ください。</p>
3	計算式を容易に組めることとありますが、1から入力し直さずに一部変更する導線であれば問題ございませんでしょうか。	<p>問題ありません。既存の計算式をコピーして一部を修正・流用できる機能や、直感的な操作で設定・変更ができる仕様など、人事担当者の事務負担を軽減し、容易に運用・管理ができる工夫がなされているシステムであれば、その導線・仕様も含めてご提案ください。</p>
4	タレントマネジメントに登録したいデータは具体的な項目はすでにお決まりでしょうか。可能範囲で教えていただけますでしょうか。	<p>主な項目として、職員の基本情報、経歴（異動履歴）、スキル・保有資格、適性検査結果、研修受講履歴、個別面談実施記録、人事考課結果（評価結果、評価コメント及びその過去のデータも含む）、超過勤務時間数、年次有給休暇取得状況、配置制限・パッシング不可情報、庁内公募・短期応援情報、自己申告内容（キャリアプラン等）などの登録を想定しています。</p> <p>詳細な項目設計やデータレイアウトについては、契約締結後、本市の現状のデータフォーマット等を確認いただきながら、受注者と協議の上で決定します。</p>
5	資格期限のアラートや自己申告の催促などを代行業務ではなく、システムで自動化するご提案でもよろしいでしょうか	<p>システムによる自動化（自動通知・アラート機能等）のご提案は、歓迎いたします。</p> <p>本市の人事課の事務負担を軽減することを目的としています。システム自体の機能として効率的に自動処理できる仕組みがあれば、ぜひ積極的にご提案ください。</p>
6	適材適所の配置や戦略的な人材育成を推進するための分析機能を求めていると記載ありましたが、それぞれ具体的なイメージをお伺いしたいです。例えば、人材データの分析から育成計画の進捗やボトルネック把握するようなイメージでしょうか。	<p>ご認識の通り、人材データの分析から育成計画の進捗やボトルネックを把握するイメージも含まれます。</p> <p>具体的には、蓄積された人事データ（評価結果・評価コメント・スキル・経歴等）を掛け合わせ、「ハイパフォーマーの特性分析や要員配置のシミュレーション（適材適所の配置、昇任昇格含む。）」や、「キャリアパスや保有スキルに基づく育成状況の可視化と研修対象者の抽出（戦略的人材育成）」など、エビデンスに基づく人事施策の立案（EBPM）に直結する分析機能を想定しています。職員個々の意欲や希望に応じたきめ細やかな育成・配置の実現を目指す本市の業務目的に合致した、御社独自の高度な分析・活用機能のご提案を期待しています。</p>
7	基幹システムなど周辺システムとの自動連携の想定等はありませんでしょうか。システム構成図などございましたら、お送りいただきたいです。	<p>現時点において、他の基幹システム等とのリアルタイムな自動連携（API連携等）は想定しておりません。本システムへのデータ登録は、既存システムから出力したCSVファイル等のインポートによる手動連携（バッチ処理等）を基本とします。</p> <p>また、本市で作成したシステム構成図等はありませんので、仕様書「6. システム環境等」に記載の環境要件に基づき、貴社にてシステム構成のご提案をお願いいたします。</p>
8	サーベイにおいて、各項目に対する「期待度」とはどのようなロジックで算出されるイメージでしょうか。	<p>「期待度」の算出ロジックについて、本市側で特定の数式等を指定するものではありません。例えば、職員向けアンケート等において「現在の満足度」と「重要視する度合い（期待度）」を別々に回答させてギャップを分析する手法や、システムが持つ独自の統計的ロジックなど、組織課題の抽出に有効な御社システムの標準機能（または推奨する算出ロジック）に基づいたご提案をお願いいたします。</p>
9	要件表のMUSTとWANTで配点は異なるのでしょうか。異なる場合は比率を教えてください	<p>個別の項目ごとの配点は非公表としております。</p> <p>ただし、審査にあたっては、機能要件確認表における「MUST」要件の充足を前提とし、その上で「WANT」要件や独自のご提案を含め、仕様書および実施要領に記載の「審査項目及び配点一覧」に基づき、業務目的への適合性や費用対効果を含めて総合的に評価いたします。</p>